

# 県民だより 7月号

特集

未来の担い手をサポート  
広がる! 静岡県の高校教育  
みんなで実現! 脱炭素社会  
企業の省エネ・脱炭素化を支援します

田子瀬浜海岸(西伊豆町) 撮影/村松洋伸

## 水難事故防止強化月間中!

# 命を守って楽しむ 水辺

海や川でのレジャーが楽しいこの季節。「泳ぐことが得意」「慣れている場所だから子どもも大丈夫」「昨夜は豪雨でも今は晴れているから…」その過信が悲劇を生みます! 水難事故に遭わないよう、細心の注意を払いましょう。

昨年は  
水難事故発生件数が  
全国  
ワースト

海での発生率が  
全体の9割!

県の水難事故発生状況 (2021年7月1日~8月31日)

区分	発生件数 [件]	事故[人]	死者・行方 不明[人]
県全体	35	46	12
内訳			
海	32	39	12
河川	2	6	0
湖沼・その他	1	1	0

事故は海で発生することが多く、全体のうち約半数が県外からの観光客、残りの半数が県民となっています。海や川などの自然に恵まれた静岡県だからこそ起こってしまう水難事故。その危険性を認識し、みんなで事故を予防しましょう!

### なぜ溺れてしまうの?

#### ■ 水に浮くのは体の2%だけ

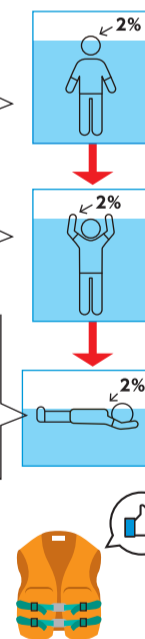
- 空気を吸った状態でも2%しか水面に出ない(呼吸ができない)
- 上半身に肺、下半身にはたくさんの筋肉があるため垂直姿勢になる
- 手を振ったりもがいたり、手が水面上の2%を占めると頭が沈み溺れやすくなる

#### ■ 溺れそうになったら…

- 無理な動作をせず、背浮き(ラッコのポーズ)などの姿勢を取りましょう。また、大声を出すと肺の空気が減り、沈みやすくなります。決して水に逆らわず、落ち着いて救助を待ちましょう。

#### ■ ライフジャケットが命を守る

正しい着用で生存率が約2倍に向上することが分かっています。海岸での釣りなど海に入らない場合も着用すれば安心!



### 水の事故を減らすための約束

- **危険な場所**に近づかない (ライフセーバーや監視員がいない場所など)
- **飲酒後**や**体調不良時**は水に入らない
- 自分の体力や技術を**過信**しない
- **子ども**から目を離さない
- 海水浴場やプールでは**ルール**を守る
- **悪天候時**や**増水時**は水場に近づかない
- 海釣りやボート乗船時は**ライフジャケット**を着用
- **開設されていない**海水浴場では遊泳しない
- **携帯電話を防水パック**に入れて、連絡手段の確保

### Water Safety Guide

もっと知りたい!  
海の安全

海辺でのレジャー活動を安全に無事故で楽しむための総合情報サイト(海上保安庁)



### 水の事故を目撃したら…

- 大きな声で周りに助けを求める
- 救助機関に連絡する(川・池・海辺は **119番** 岸から離れた海岸は **118番**)
- 溺れている人に浮き輪やペットボトルなど浮力のある物を投げ入れる

[問い合わせ] 県消防保安課 ☎054(221)2269 FAX 054(221)3327 [協力] 海上保安庁清水海上保安部 交通課 ☎054(355)0225 FAX 054(355)0226

第26回参議院議員通常選挙 投票日 7月10日(日) 投票時間/午前7時~午後8時 期日前投票 7月9日(土)まで



インターネット版県民だよりのご案内

パソコンでは「しずおか県民だより」で検索(音声による「こえの県民だより」もあります) スマートフォン 県民だよりをもっと深掘り! ふじのくにメディアチャンネル



ANA新千歳線・沖縄線が今夏も運航! 7/15金~9/30金

FDA新千歳、丘珠、出雲、福岡、熊本、鹿児島線は毎日運航中!

県空港振興課 ☎054(221)3635 FAX 054(221)2159

ダイヤなどの詳細はこちら

